イエローストーン

国立公園

イエローストーンへようこそ！
WELCOME TO YELLOWSTONE

イエローストーン国立公園は、世界でもっとも古い国立公園です。美しい風光や、思わず息をのむ火山的な奇観や、ふんだんに見られる野生動物など珍しいものに満ちたこの公園は、1世紀以上にわたって大切にされ、かつ保護されてきました。
わたくしたちは、皆様がゆっくりとご見物を楽しまれることを願っております。
また、自然がおよぼす危険には、十分にご注意ください。万一、事故が起きた場合は公園の係員、パーク・レンジャー(警備員)、ビジター・センターのいずれかにお知らせくださるか、または公園本部の ☎ 344－7381 にご連絡ください。

皆様のお世話をする人々
WHO IS HERE TO SERVE YOU

イエローストーン国立公園では、合衆国政府の一部である国立公園庁（National Park Service）の職員が仕事についており、パーク・レンジャー、自然ガイド（park naturalist）、 および公園維持要員の3部門にわかれています。これらの職員の役目は、皆様が楽しく、かつ安全にご見物できるようお世話することと、将来もここを訪れる人々のために、当公園とその特徴を管理し保存することです。

パーク・レンジャーと自然ガイドは、制服を着て、たいていの場合つばの広い帽子をかぶっています。パーク・レンジャーは、警察官や消防夫に似た仕事を、その任務の一部としています。自然ガイドは見物客を案内したり、夜の楽しい催し物などを企画したり、または他の情報サービスを行なうなど、皆様がイエローストーン国立公園の自然のすばらしさを堪能なさるよう、いろいろとお手伝いをいたします。

公園維持要員は、公園内の施設の運用を行ないます。かれらも制服を着ていますが、つば広の帽子はかぶっていません。この人たちも喜んで皆様のお役に立つことでしょう。しかし、できるだけパーク・レンジャーか自然ガイドをご利用ください――かれらは皆様のお役に立つための特別訓練をうけていますから。

いくつかの**民間会社**が、国立公園庁の監督のもとに当公園内で事業を営んでいます。宿泊ロッジ、売店、ガソリンスタンド、医療施設などに勤めている人々は、いずれもそういった会社の従業員です。6月から9月にかけての行楽シーズン中は、これらの施設でたいていの用を足せます。その他の時期でもある程度のことなら間に合います。
ここにいういくつかの会社とは、イエローストーン・パーク社（Yellowstone Park Company)、ハミルトン・ストアーズ社（Hamilton Stores, Inc.）、および、イエローストーン・パーク・サービス・ステーションズ(Yellowstone Park Service Stations) です。これに医療サービスが加わります。

お問い合わせはこちらへ
WHERE TO GET INFORMATION

ビジターセンターは、マンモス（Mammoth)、ノリス（Norris)、オールド・フェイスフル（Old Faithful)、グラント（Grant)、フィッシング・ブリッジ（Fishing Bridge)、キャニオン（Canyon）にそれぞれあり、夏じゅう係員がいます。何かお困りのときや、ご質問がある場合は係員におたずねください。

マンモス、オールド・フェイスフル、グラント、そしてキャニオンにある**レンジャー詰所**では、係の者が夏じゅういて、魚つり、ボート遊び、キャンピングなどの許可証を発行したり、これらに関する問い合わせにお答えします。マンモスのレンジャー詰所は一年じゅう開いています。

ホテル、バス便、観光ツアーなどに関するご質問は、イエローストーン・パーク社にお問い合わせください。住所と電話番号は次の通りです。
Yellowstone Park Company
Yellowstone Park, Wy 82190
☎ 307－344－7311

自然に親しむためのプログラム
NATURALIST PROGRAM

6月の中旬から9月の第1週にかけて、キャンプ・ファイアー、自然探索の散歩など盛りだくさんのプログラムが、整備の行き届いた公園内のあちこちで催されます。他の時期には、わずかな数の催し物しか行なわれません。自然に親しむためのいろいろな活動についてのスケジュール表は、いずれかのビジター・センター、または、レンジャー詰所で手にいれることができます。

交通機関
TRANSPORTATION

イエローストーン国立公園へは飛行機、鉄道、バス、乗用車のいずれででも訪れることができます。周辺の都市――たとえばアイダホ州アイダホ・フォールズ（Idaho Falls)、モンタナ州ボーズマン（Bozeman）とビリングズ（Billings)、ワイオミング州ジャクソン（Jackson）――へは**民間航空**が年じゅう、運行しています。夏季にはモンタナ州ウエスト・イエローストーン（West Yellowstone）への航空便もあります。

鉄道は、モンタナ州のビリングズ、リビングストン（Livingstone)、ボーズマンの各駅に停車します。

主要バス会社は、モンタナ州ボーズマン、リビングストン、ウエスト・イエローストーン、ビリングズ、およびワイオミング州コウディ（Cody)、ジャクソンなどに乗り入れています。イエローストーン・パーク社は、リビングストン、ガーディナー（Gardiner)、ウエスト・イエローストーン（それぞれモンタナ州)、ならびにジャクソン・レーク・ロッジ（Jackson Lake Lodge）までバスの接続便を出しています。また、公園内のバス・サービスも行なっています。

旅行プランをお立てになるときは、旅行代理店かイエローストーン・パーク社にお問い合わせください。

イエローストーン国立公園内での車の運転
DRIVING IN YELLOWSTONE

公園内では車の最高速度は72キロ（45マイル）に制限されています。道路は一般にせまく、特に山間部ではふだんより注意深く、またマナーを守って運転することが大切です。

皆様の安全運転のお役に立つよう守っていただきたいマナーをいくつかあげてみます。
★先行車にはあまり近づき過ぎないように注意しましょう。
★登り道、カーブ、見通しの良くない場所での追い越しは厳禁。
★うしろに車の長い列ができるような、ゆっくり運転はしないように。ゆっくりと運転したいときは、どこか安全な場所にいったん停車し他の車を先に行かせてからにしましょう。
★停車して野生動物を見たいときは、他の車の通行をさまたげないよう、もよりの駐車場に車を置いてからにしましょう。

宿泊施設
WHERE TO STAY

公園内にはホテル、ロッジ、キャビンなどがあります。フィッシング・ブリッジ・トレーラー村 （Fishing Bridge Trailer Village)も公園の敷地内にあります。これらの宿泊施設は、6月中旬から9月の第一週まで利用できます。シーズン・オフには利用できる宿泊施設の数が限られ、冬はオールド・フェイスフルが活動の中心になります。特に7、8月の観光シーズンには、予約をしたほうが安全です。手紙で下記にご予約ください。Yellowstone Park Company, Yellowstone Park, WY 82190, U.S.A.

規則
REGULATIONS

次にあげる規則は、パーク・レンジャーによって実施されます。これらの規則を守るようお願いします。
★魚つり、ボート遊び、森の奥へのハイキングには許可証が必要です。
★間欠泉、温泉、峡谷などに物を投げこむことは法律で禁止されています。
★どんな種類の車も決められた道路と駐車場以外にははいれません。
★野生の花をつんだり、ごみを散らかしたり、公園の所属物をこわしたり持ち去ったりしてはいけません。「写真の他は何もとるな。足あとの他は何も残すな！」
★火器、銃砲類を携帯したり、人に見せたりすることは禁じられています。
★イエローストーンにペットを連れてくることは許されていますが、必ず車の中に入れておくか、革ひもでつなぐかして、見張っていなければなりません。また、ペットをボート、熱水地域の散歩道、森の奥へ連れてゆくことはできません。
★疑問な点がありましたら、パーク・レンジャーにおたずねください。
★事故、盗難、破壊行為、忘れ物などは、すべてもよりのビジター・センターかレンジャー詰所に届けてください。

緊急の場合は ☎ 1－800－255－3050へ。 日本語の通訳を呼びだせます。
IN AN EMERGENCY TELEPHONE JAPANESE INTERPRETER AT 1－800－255－3050

何かお困りの場合、または非常の場合には、上記の電話番号で日本語の通訳を呼びだせます（電話代は無料です）。このサービスはトラベル・ロッジ社 （TraveLodge Corporation） の好意によるもので、呼びだせる時間は一年じゅう、毎日、中央時間で8時から23時までです。
上記の番号を回しますと、最初は地元の交換手が英語で出ることがあります。もし、通じなければ、英語の話せる人に次の文章を示してください。その人が手助けしてくれるでしょう。

This is an EMERGENCY NUMBER for foreign visitors who need an interpreter. Please help this visitor reach this toll-free number : 1－800－255－3050.

すでに公園内に到着なさっている方々は、公園内のどこからでもホテルまたはロッジの予約ができます。

イエローストーンで楽しめること
VHAT TO DO AT YELLOWSTONE

ハイキング 散策したくなる場所がたくさんあり、主だった場所には、ガイドなしで歩ける手軽な散歩道が設けてあります。（英語ですが道標もパンフレットも用意しています）。もし、数時間ないし数日かけて歩いてみたい場合は、のべ1600キロにわたるハイキング・コースがあって、かなり奥地まで行けます。

ハイキングに出かける際は前もって、もよりのレンジャー詰所かビジター・センターに寄って、これから行く地域の最新情報を得てください。泊まりがけで出かける場合は、出発地点のレンジャー詰所に届け出なければなりません。

森の奥へペットを連れこむことは禁止です。

キャンピング 野宿やキャンピングは所定のキャンプ場でのみ許可されます。道路わきに数か所のキャンプ場がありますが、なかまで車で乗り入れられます。シーズン中はこれらのキャンプ場は、ふつう正午までで満員になります。できるだけ早めにお越しください。

森の奥でキャンプする場合は、奥地使用許可（無料）が必要です。もよりのレンジャー詰所に寄ってキャンプに使う場所を登録し、許可証を受けとってください。

キャンプ場に野生動物を誘いこまないようにするため、食物や食器、炊飯具類はすべて車の中に入れておくか、キャンプ地から離れた場所に置き、清潔にしておいてください。

魚つり イエローストーンでは野生のマスがつれます。しかし、天然の魚を保護するために場所によって魚つりの規則が異なります。魚つりにお出かけになる前に、もよりのレンジャー詰所、ビジター・センター、またはつり具店で魚つり規則書と許可証（無料）をもらってください。

冬のイエローストーン
WINTER IN YELLOWSTONE

イエローストーンの冬は寒く長く、雪がよく降ります。場所によっては、雪の深さが3メートルに達するところもあり、移動には不便です。そのかわり冬は野生動物がたくさん見られますし、雪景色の美しさは息をのむばかり。冬のイエローストーンもなかなか良いものです。

10月末から5月にかけては、北口からモンタナ州クック・シティーに抜ける道路だけが除雪され通行可能です。公園内の他の道路やクック・シティー以遠の道路はすべて閉鎖されます。

施設 10月中旬から3月中旬にかけては、オールド・フェイスフル、マンモス、および公園周辺の市町村にある各施設は、少しだけ開かれています。オールド・フェイスフルの施設と西口、南口、北口からオールド・フェイスフル、キャニオンへの雪上車の便に関しては、イエローストーン・パーク社にお問い合わせください。

冬のレクリエーション クロスカントリー・スキーやかんじきをつけてのハイキングに人気が集まっています。公園内の除雪されていない道路ではスノーモービルを楽しめます。



ビジター・サービス

	ビジター・センター	レンジャー詰所	病院	医療サービス	キャンプ場	食べものとお店	宿泊施設	ガソリン・スタンド	自動車修理	ガイド付き散歩	イブニング・プログラム	案内人のいない散歩道	馬の賃貸	ボート遊び	舟着き場と貸しボート	トレーラー・パーク	郵便局
MAMMOTH HOT SPRINGS	●	●		●	●	●	●	●		●	●	●	●				●
NORRIS	●				●					●	●	●					
MADISON	●				●					●	●						
OLD FAITHFUL	●	●		●		●	●	●	●	●	●	●					●
WEST THUMB						●		●		●							
GRANT	●	●		●	●			●	●	●	●				●		●
BRIDGE BAY		●			●						●			●	●		
LAKE		●	●	●		●	●	●		●							●
FISHING BRIDGE	●				●	●	●	●	●	●	●					●	
CANYON	●	●		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●				●
TOWER-ROOSEVELT		●			●	●	●	●		●	●		●				
BECHLER		●			●												

イエローストーンでの見物プラン
WHAT TO SEE IN YELLOWSTONE

イエローストーン国立公園の面積は、約90万ヘクタール。美しい景観や地質学上の奇観や野生の動物など、自然の恵みに満ちています。皆様のご見物のお役に立つよう、パンフレット、地図、自然に親しむための各種プランのスケジュールなどを準備しております――入園の際に受けとられたと思いますが、どうかこれらをご活用ください。
まだ、これらの資料をお持ちでないかたは、もよりのビジター・センターかレンジャー詰所でお受け取りください。

次の表は、当公園にある施設とその場所を示しています。のちほど、それぞれの場所での見どころを簡単に説明します。これらの場所をお手許の地図でお探しください。

ご注意！ 間欠泉などの熱水地域では危険ですから決められた通路だけをお歩きください。

マンモス温泉 Mammoth Hot Springs
藻で赤や青に着色された温水が流れる際、石灰華が沈でんし結晶となってひろがり、幾段にも重なって美しい丘ができました。この多数の温泉段丘の間に散歩道が通っています。マンモスにはかつて、イエローストーン砦がありました。これは1886年から1916年まで、陸軍がイエローストーン国立公園の管理にあたっていたときの司令部でした。現在は、国立公園庁の事務所があります。

ノリス Norris
ノリス間欠泉域（Norris Geyser Basin）は、イエローストーンじゅうでもっとも活発な熱水地域です。エキヌスをはじめ、いくつかの間欠泉は一日に何回も噴き上げます。スチームボート（蒸気船の意）間欠泉は、現在は休息中ですが、もっとも最近では1969年に90メートルの高さにまで噴き上げ、当時では世界最大の間欠泉といわれました。噴射の予測ができる間欠泉の噴き上げ時間は、夏の間はビジター・センターに掲示されます。ノリスには、これらの間欠泉の他にさまざまな噴気孔や温泉があり、訪れる人々の目を楽しませています。

マジソン Madison
ここでギボン川とファイア・ホール川が合流してマジソン川になります。1870年に初期の探検隊がこの付近に拠点を設けましたが、このときの探検隊員が、イエローストーンを国立公園として保護し、人々の憩いの場とすることを提案したのです。かれらの努力によってイエローストーンは、世界で最初の国立公園として発足しました。

安全に関するご注意
SAFETY PRECAUTIONS

イエローストーンでは次にあげるような特有の危険がありますのでご注意ください。

★熱水地域では、ほとんど地面の近くまで熱湯がきている場合があります。間欠泉域では薄くてもろい地表が熱湯をおおっているだけです。やけどをしないよう決められたコースだけを歩いてください。お子様づれのかたは、目を離さないようしっかり見張っていてください。
★動物に食物を与えることは禁止されています。皆様にとって危険なだけでなく、動物のためにも良くありません。
★イエローストーンにあるほとんどの湖は、水温が低く平均摂氏 4.4 度です。水に落ちた場合、生きていられるのは30分が限度です。

オールド・フェイスフル Old Faithful
マジソンとオールド・フェイスフルの中間には、いくつかの熱水地帯があります。小道を歩いてゆくと、間欠泉や温泉や沸騰沼のような、おもしろいものにぶつかります。オールド・フェイスフル（忠実なるものの意）間欠泉は、30分ないし90分ごとに24メートルから46メートルの高さに噴き上げます。他の地域にはより大きく、もっと規則的な間欠泉がありますが、オールド・フェイスフルのほうが有名で、人気も高いのです。ここ、上部間欠泉域（Upper Geyser Basin）は、さまざまな熱水現象の密度のうえでは世界一です。次の噴射時間はいつか、ビジター・センターにお問い合わせください。

ウエスト・サム West Thumb
ウエスト·サム間欠泉域(West Thumb Geyser Basin)は、イエローストーン湖の岸に沿った地域で、温泉、間欠泉、沸騰沼などがあります。これらは散歩道からながめられます。

イエローストーンの熊
BEARS IN YELLOWSTONE

イエローストーン国立公園には、およそ250頭の茶色熊と、500頭の黒熊がいます。しかし、道路や人家付近で熊を見かけることは、まずありません。熊に食物を与えることは禁じられています。これは、熊が食物に誘われて道路に現われるのを防ぐためです。熊は森の奥に住んでいて、草や土の中の虫や小動物を常食にして生活しています。

キャンピングやハイキングの際は、熊と遭遇しないよう、よく注意してください。
★熊が食物につられてキャンプ地にこないようキャンプのまわりはいつもきれいにしておきましょう。食物はキャンプ地から離れた場所で木につるし、地上から少なくとも4メートルは離しておいてください。

★ハイキング中は空きカンなどをたたいて、しばしば音を立てると、熊が近寄ってくるのを防ぐ効果があります。
★ご注意！ もし、熊を見かけたら正面から出くわさないよう、遠まわりしてください。

それでも熊に出会ったら……
★もっとも良い方法は、少なくとも4メートルくらい木によじ登ることです。
★木登りができない人は、熊がこちらに向かってこないかぎり、その場にじっと立っていること。
★絶対に走り出さないこと。でないと熊が興奮して追いかけてきます。
★熊に向かってゆくと、熊が自分の領分を侵されたと思い、攻撃をしかけてきます。
★もし、熊が向かってきて、こちらは木に登れない場合、背中の荷物やカメラなどを落としてください。熊の注意がそれて、こちらが逃げる時間をかせげます。
★それでもなお熊が攻撃してきたら、うつぶせになるか、横にふせるかして、脚を胸までちぢめ、両手を首のうしろで組み合わせます。

グラント Grant
この地域は、1872年にイエローストーンを国立公園として発足させる法案に署名をした、ユリシーズ・S・グラント大統領にちなんだものです。つり舟はグラントの舟着き場から出ます。

ブリッジ・ベイ Bridge Bay
イエローストーン湖は、この高度では北米最大の湖で、万年雪をかぶった山々に囲まれています。この地方特有の「のど切りマス」（cutfhroat trout）は、ここでつれます。観光用、魚つり用の舟は舟着き場で借りられます。ガイドはつけてもつけなくてもかまいません。

レイク Lake
イエローストーン湖とそれをとりまく山々の雄大な景色が、この地域の見どころです。静かな朝の湖はゆったりとやさしいけれど、突然嵐が襲うと荒々しく変化します。当国立公園の中心の病院であるレイク・ホスピタルはここにあります。

フィッシング・ブリッジ Fishing Bridge
ここは長い間、公園随一のつり場だったのですが魚のつり過ぎで水中の生物の生息のバランスがくずれてしまいました。そのため現在は、魚つり禁止区域になっていますが、魚を観賞するにはほどよい場所です。

キャニオン（峡谷）Canyon
イエローストーンのグランド・キャニオン（大峡谷）です。極彩色の岩壁とイエローストーン川からなる上滝・下滝は、キャニオンの北尾根か南尾根に沿って少しゆくとながめられます。キャニオンとレイクの間にあるヘイドン谷（Haydon Valley）は、水鳥、野牛、大鹿などの野生動物を見物する絶好の場所です。時間的には朝か夕方がもっとも良いでしょう。

タワー・ルーズベルト Tower-Roosevelt
火山岩のてっぺんから40メートルほど落下している滝があり、タワー・クリーク（塔の小川の意）と名づけられています。タワーと北東口の間にあるラマー谷（Lamar Valley）には、大鹿（elk と moose）や野牛などの野生物物たちが、冬になると集まってきます。ラマー谷からほど遠くないスペシマン尾根では、石化した森（petrified forest）が見られます。

ベクラー Bechler
ここは当国立公園の南西の隅で、公園の他の場所に連絡する道路はありません。アイダホ州アシトン(Ashton)と結ぶ道路だけです。ここにはたくさんの魅力的な滝があり、草地がそんなに湿っていないで蚊も少なくなる晩夏に訪れると快適です。

☆GPO 1976-211 313/13
JAPANESE EDITION

内務省はアメリカ随一の保全機関として、国の土地、水、エネルギー、鉱物資源、魚類、野生動物、公園地、レクリエーション地区の保護、保全につくし、これらすべての天然資源の意義ある活用につとめています。当省は、アメリカ・インディアン保護地区社会及び、合衆国統治下島嶼の人々に関する仕事を担当しています。

National Park Service
U.S. DEPARTMENT OF THE INTERIOR